

2021 年 8 月 1 日
東部 4 種通達第 1 号

東部支部 4 種委員会
各地区委員長およびコロナ感染対策担当者 各位
所属チーム 各位

一般財団法人静岡県サッカー協会
東部支部 4 種委員会
委員長 兼 感染対策責任者 田中 秀和

東部大会における 2021 年度ローカルルール（暫定版）

平素より東部支部 4 種委員会の活動にご協力いただきありがとうございます
コロナ感染拡大により、東部大会における 2021 年度ローカルルールを策定しました。
コロナ感染状況による大会会場の対応に違いがあると予測されるため暫定版とします。変更がある場合は、大会要項と共に案内文を通知します。
チーム関係者、保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、コロナ渦で子供達のための大会を開催するため、ご理解、ご協力をお願いします
なお、今後のコロナ感染レベル情報、また、各大会におけるコロナ感染対策ルールの適用状況を検証して、必要に応じて更新させていただきます
また、県 4 種委員会では規約を改正して、本案件の内容などを対応する危機管理委員会が新設されました。東部支部 4 種委員会におきましても危機管理委員会の新設に向けた規約改正を検討します。

記

◆東部大会（予選）における対応

①チェックシート（2 週間分）、メンバー表

指導者、選手は、健康チェックシートの記入をする。チェックシートに基づき問題がない指導者、選手が東部予選に参加できる。チーム内でコロナ対策責任者を明確にして、各チーム持参する。運営側から提示を求める場合がある。

メンバー表は、体調、検温の欄を加えた昨年度から採用している東部 4 種オリジナルメンバー表を大会申込エントリー表として各地区委員長に提出し、大会当日はメンバー表として大会本部に提出する。

選手の大会参加においては、各チームで選手の保護者に必ず大会参加の同意を得る。同意を得られない場合は、チーム帯同を自粛する。

②検温（大会当日）

会場入り前に、指導者、選手は検温を行う。体調がすぐれない場合は、大会会場に帯同しない。但し、感染拡大状況により、大会本部で検温を実施する場合がある。その際はチ

エックを受けることに協力する。状況により参加自粛要請をする場合がある

③会場への立入の原則（登録者以外の入場制限）

大会会場へは、各大会に登録した指導者、選手、東部4種運営担当者、審判員、観戦者名簿を提出して観戦を認められた保護者のみ入場を認め、登録以外の方の入場は禁止とする。人数制限による試合観戦が可能な会場は、当該チームの保護者のみの観戦とするが、各市町で施設使用制限が異なるため、各大会からの案内に従った人数での観戦者名簿を提出する。但し、感染拡大状況により、観戦人数変更、もしくは無観客とする場合がある。

チーム事情により選手の安全面を考慮して保護者の協力が必要な場合は、チーム内で人数制限をして、地区委員長を通して運営本部に対応を確認する。

④コロナ感染、陽性者、濃厚接触者への対応

チーム内で、指導者、選手、及び同居家族から、陽性者、濃厚接触者、濃厚接触者の疑いが発生した場合は、各地区委員長に報告し、2週間程度の期間、カテゴリーを問わずチーム活動を自粛する。経過観察期間、自粛期間終了の際は、各地区委員長に報告する

但し、濃厚接触の当該者が検査で陰性判定となり、保健所より感染の疑いを解除され、チームに陽性者がいない場合は、チーム活動自粛を解除し、当該者の参加も認める。

但し、濃厚接触者の陰性が確認できた時点でチーム活動を再開できるが、陰性判定の当該者に保健所より経過観察の自宅待機を指示された場合は、当該者の参加は自粛する。

陽性者の復帰については、各医療機関、各保健所の指示に従った対応とする。

各チーム代表者・感染対策責任者は、コロナ感染、濃厚接触の場合、各地区委員長への報告を原則として、各地区委員長は東部4種委員長に報告する。

⑤マスク着用

指導者、観戦者（名簿記載者）は、会場内では必ずマスクを着用する。指導者はアップ、試合での指示の際においてもマスクを着用する。

選手はアップ、プレー以外ではマスクを着用する。ベンチの控え選手はマスクを着用する。但し、熱中症対策としてマスクを外す場合、間隔を空けるなどソーシャルディスタンスに対応する。ベンチ内では各チーム指導者が選手に配慮する。

⑥消毒、手洗い等

会場到着後は、各チーム内で指導者、選手の消毒を行う。また、アップ前後、試合前後には、手洗い、消毒に努める。

本部でも消毒液の準備をするが、各チームで必ず準備をする。

⑦大会当日受付

本部提出／メンバー表、観戦者名簿

持参（各チーム管理）／選手証、健康チェック表（2週間分）

本部チェック／指導者証

大会当日の本部受付は、当日のチーム代表者1名が対応する。選手は集まらない。選手

による本部挨拶は自粛する。

メンバー表（検温を記入）を提出する。チームのコロナ対策責任者は、ルールを遵守する誓約としての自筆サインをして提出する。その際に、大会案内に従った観戦者名簿を提出する。内容を確認して聞き取りをすることがある。無観客の場合は別途通知となる。

選手証チェックは行わない。但し、各チームは選手証を持参し、確認を求められた際に提示できるようにする。また、健康チェックシート（2週間分）も持参し、チームで管理をする。状況により提示を求める場合がある。

指導者証は、紙媒体で提出する場合は、チーム代表者が纏めて本部に提示してチェックを受ける。電子証でのチェックの場合は、本人が本部に持参してチェックを受ける。

試合毎にメンバー表を提出する（検温記入は必要なし）。

⑧試合開始・終了のセレモニー

挨拶は声を出さずおじぎだけとする。終了後のベンチ挨拶も行わない。また、円陣を組むことも自粛する。試合セレモニーは、本部、審判員の指示に従って対応する。

⑨ベンチ、テント

試合コートでのベンチには、椅子、テントを本部では準備しない。各チームで準備して試合毎に対応する。但し、会場によっては、椅子、テントを持ち込めない場合があるため、各大会会場の案内を確認する。

⑩ビブス、飲料等

ビブスの着回しがないように努める。交代時のビブス対応は各チーム指導者が配慮をする。また、飲料の飲み回しがないように配慮する。引水タイムは大会本部、審判委員会で協議をして決定する。

⑪県外遠征、県外チーム受け入れ（県4種危機管理委員会通知。随時更新される）

感染レベルにより対応は異なるが、県4種委員会・危機管理委員会からの通知文に従った対応とする。対応を怠った場合は大会参加の自粛を要請する場合がある。

また、危機管理として問題と思われる行動があった場合は、東部4種役員・規律委員会での審議事項となる。

※上記のルールに従わない場合は、東部支部4種委員会役員・コロナ感染対策責任者・規律委員長での審議対象となる

以上

協力をお願い

会場で昼食をされる場合は、ソーシャルディスタンスに対応したあり方をお願いします

東部支部4種委員会事務局